

7.『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』と鳴ったときの処置のしかた

危険

警報音が鳴ったら、すぐに換気し、使用中のガス機器を止める。
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

1

ドアや窓を開けて換気する。

2

ガス栓や器具栓を閉める。

3

ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
【黄(CO警報)ランプ消灯】

8.『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた

危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
爆発の恐れがあります。

1

ドアや窓を開けて換気する。

2

ガス栓や器具栓を閉める。

3

ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
【赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプ消灯】

4

ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

12

9. 部屋の外から警報音に気づいたときは

危険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。
爆発やCO中毒のおそれがあります。

1

部屋に入らない。

ドアや窓を開けて換気してください。

2

ガスメータ近くのメータガス栓を閉める。

メータガス栓を開けるときは販売店にご連絡ください。

3

ガスがなくなれば、警報音が停止する。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

販売店へ連絡してください。

13

10. 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスやCO以外の空気の汚れで、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、
●ガス警報の警報音は1回だけ1分間止めることができます。
●CO警報は、黄(CO警報)ランプが点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ1分間止めることができます。
※ 警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

1

ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

2

警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まる。

警報音が鳴った原因について

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、赤(ガス警報)ランプが点灯・黄(CO警報)ランプが点滅・点灯したり、警報音声が発る場合がありますが、すぐに鳴りやみますのでLPガス検知・警報部の電源プラグは抜かないでください。

●スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
●芳香剤・香油(アロマオイル)などの濃いガスが警報器にかかっていますか。
●溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
●フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
●長時間、部屋を閉め切っていませんか。
●みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていますか。
●可燃性のガスなどを使用していませんか。
●LPガス検知・警報部の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
●換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
●ガスコンロの着火ミスがありませんか。
●自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
●炭火や練炭を使用していませんか。
●換気扇を回さずに大鍋(業務用)で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

14

11. 点検方法

日常点検

●日常点検は、LPガス検知・警報部のランプが緑色に点灯していることを確認してください。
ランプが点灯していないと、ガスもれが発生しても警報を発しません。
●1ヶ月に1度、CO検知部の点検スイッチを押してLPガス検知・警報部との無線通信の状態を確認してください。
ご不明の場合は、販売店に連絡してください。

作動点検

警報器が正常に作動していることを確認するために、付属の点検ガス採取器による点検を行ってください。
点検される際は、施工説明書の「ガス警報機能の点検」を確認してください。

おねがひ

●点検ガス採取器は、お子様の手の届かない場所で保管してください。
●ガスを注入しても警報音が鳴らないときは、「14.アフターサービス」をお読みください。
●点検ガスをかけ続けしないでください。警報音が鳴りやまなくなることがあります。

15

12. お手入れのしかた

注意

●LPガス検知・警報部をお手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。
感電やけがの原因となります。
●電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを取り除いてください。
火災の原因となります。

おねがひ

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
●アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと、警報器本体の表面を傷めることがありますので使用しないでください。
●中性洗剤などを使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくランプが点灯したり、警報音が鳴りやまなくなることがあります。

お手入れの際の警報器の取り付け・取り外し

【CO検知部】

■取付フックの場合

〈取り外しかた〉
CO検知部を持ち上げて矢印の方向へ取り外す。

〈取り付けかた〉
CO検知部を取付フックに引掛ける。

■木ねじの場合

〈取り外しかた〉
木ねじをゆるめる

〈取り付けかた〉
CO検知部を木ねじに引っ掛けて、木ネジを締め付けて固定する。

〈注意〉
CO検知部を強く引っ張ると取り付けられている木ねじが抜けたり、木ねじからCO検知部が外れたりして、落下する恐れがあります。

16

【LPガス検知・警報部】
〈取り外しかた〉

1 電源コードをコード振れ止めから取り外す。

2 取付板からLPガス検知・警報部を取り外す。

〈取り付けかた〉

1 取付板にLPガス検知・警報部を取り付ける。

2 電源コードをコード振れ止めにはめ込む。

〈確認〉
LPガス検知・警報部が確実に固定されていることを確認してください。

お手入れ

- 警報器の表面が汚れた場合は、水または石けん水で濡した布を、よくしぼってふき取ってください。取り付ける前に警報器がぬれていないことを確認してください。
- 電源プラグや取り付け面に付着したほこりをふき取ってください。
- ガス検知部に、ほこりやゴミがついていたり取り除いてください。

17

13. 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
CO 検知部が 10 秒に 1 回点滅 および LP ガス検知・警報部の緑(電源)ランプが点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、「 ピッ CO 検知部が電池切れです 」のメッセージが鳴る。	電池が消耗しています。 販売店にご連絡ください。
LP ガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、「 ピッピッピッ 警報器故障です 」のメッセージが鳴る。	警報器の故障が考えられます。 販売店にご連絡ください。
CO 検知部が 10 秒に 3 回点滅 および LP ガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、 ・CO 検知部故障時 「 ピッピッピッ CO 検知部が故障しています 」のメッセージが鳴る。 ・両方故障時 「 ピッピッピッ 警報器故障です CO 検知部が故障しています 」のメッセージが鳴る。	
ガス、CO の発生ではないのに、警報音が鳴る。	原因を調べてください。 (「異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた」を参照)	処置をしても警報音が鳴りやまない場合は、警報器の故障が考えられます。 販売店にご連絡ください。

14. アフターサービス

- 警報器に異常がある場合は、修理を依頼される前に「13. 故障かな？と思ったら」の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常がある場合は販売店に連絡してください。
- 添付の保証書に基づき、保証期間は警報器本体に表示された交換期限の期限内となります。
万一異常が生じた場合は、速やかにお買い求めの販売店に連絡し保証書をご提示ください。
- 保証書の記載内容に基づき、販売店が点検または交換いたします。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店に連絡してください。
- 引っ越しをされるときは、販売店に連絡してください。
- 警報器を交換する場合は、LPガス検知・警報部とCO検知部の両方を交換してください。LPガス検知・警報部およびCO検知部の単独販売はできません。

15. 仕様

項目			仕様
LPガス警報機能・CO警報機能	対象ガス		LPガス 不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素(CO)
	検知方式		LPガス検知・警報部：熱線型半導体式 CO検知部：電気化学式
	LPガス	ガス警報	表示・発報方式 応答時間
		作動条件	*爆発下限界濃度の1/100以上1/4以下 赤(ガス警報)ランプ点灯 音声合成音 30秒以内
	燃焼排ガス中のCO	CO警報	表示・発報方式 応答時間
		作動条件	注意報レベルを超えて550ppm以下 LPガス検知・警報部：黄(CO警報)ランプ点灯 CO検知部：黄(CO警報)ランプ1秒に1回点滅 音声合成音 5分以内
共通仕様	CO 注意報		作動条件 表示・発報方式 応答時間
			LPガス検知・警報部：黄(CO警報)ランプ5秒に1回点滅 CO検知部：黄(CO警報)ランプ5秒に1回点滅 5分経過後、音声合成音 10分以内
	警報音量		70dB(A)/m以上
	電源		LPガス検知・警報部：AC100V±10% 50/60Hz CO検知部：専用リチウム電池(3V) QR-2/3AZC22P
	消費電力、定格		LPガス検知・警報部：監視時約0.7W、 警報時約1.1W CO検知部：DC3V、200mA
	使用温度範囲		LPガス検知・警報部：－10℃～＋40℃ CO検知部：0℃～＋50℃ (どちらも結露しないこと)
寸法	LPガス検知・警報部		幅85×高さ67×奥行き30 (突起部を除く)
	CO検知部		幅85×高さ100×奥行き30 (突起部を除く)
	質量		LPガス検知・警報部：約205g CO検知部：約130g(電池を含む)
	電源コード		長さ2.5m予備コンセント付プラグ
付属品	LPガス検知・警報部		取付板×1、木ねじ(φ3.1×10mm)×4、 ピン×4、両面テープ×2、コード振れ止め×2
	CO検知部		取付フック×1、ピン×3、取付ねじ(φ3.1×16mm)×1
その他		取扱説明書(保証書付)、施工説明書、点検ガス採取器「警報器が鳴ったら」ステッカー	
無線		特定小電力無線 (規格：ARIB STD-T108、920MHz帯)	

* 爆発下限界
爆発は、空気に対するガスの割合がある範囲になったときに起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

19